

平成27年11月(第2回)宇部・山陽小野田消防組合議会定例会概要

平成27年11月27日(金曜日)

議事日程

- 第1 議席の指定
- 第2 副議長の選挙
- 第3 会議録署名議員の指名
- 第4 会期の決定
- 第5 一般質問  
志賀 光法議員
- 第6 議案第10号について(上程・提案理由の説明、質疑・討論・表決)  
議案第10号 宇部・山陽小野田消防組合議会会議規則中一部改正の件
- 第7 議案第6号について(上程・提案理由の説明、監査委員の決算審査意見の報告、質疑・討論・表決)  
議案第6号 宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件
- 第8 議案第7号から第9号について(上程・提案理由の説明、質疑・討論・表決)  
議案第7号 物品購入の件(消防ポンプ自動車(CD-型)2台)  
議案第8号 物品購入の件(高規格救急自動車 1台)  
議案第9号 物品購入の件(高規格救急自動車 1台)
- 第9 報告第7号について(上程・提案理由の説明、質疑・討論・表決)  
報告第7号 専決処分を報告し、承認を求める件(宇部・山陽小野田消防組合個人情報保護条例の一部を改正する条例(平成27年条例第6号))

出席議員：組合議員9人

説明のため出席した者：管理者以下12人

事務局職員：2人

午前9時57分開会

諸般の報告

日程第1 議席の指定

日程第2 副議長の選挙

地方自治法第118条第2項の規定により、吉永美子議員が指名され副議長に就任。

### 日程第3 会議録署名議員の指名

会議規則第78条の規定により、氏原秀城議員、河崎運議員を指名。

### 日程第4 会期の決定

会期は本日1日のみと決定。

### 日程第5 一般質問

- ・志賀光法議員：一般質問通告書に従い、以下のとおり質問。  
災害現場での被災状況の把握やその対応においてのドローン（遠隔操作または自立式のマルチコプター）の活用について、当消防局においても早急に調査研究及び活用方針を決定して、活用すべきと考えるが、管理者の見解を伺う。
- ・久保田管理者：災害現場において、ドローンによる情報収集活動は有効であると思われる。しかし、墜落などによる危険性も否定できない。現在、総務省消防庁において、試作機の実証実験を行う予定となっているので、その結果を踏まえて導入の検討をする。
- ・志賀議員：民間の団体と提携を結んでドローンを活用している市もある。山口県にも山口産業ドローン協会という団体が設立されているが、そうした民間事業者と協定を結ぶことも1つの方策だと考えるが、いかがか。
- ・久保田管理者：今後もドローンに関する情報収集を行い、民間事業者との連携も含めて検討していく。
- ・志賀議員：今後もドローンに関する情報収集、活用事例の調査研究を積極的に行い、早期に活用方針の決定をしてほしい。

### 日程第6 議案第10号について

議案第10号 宇部・山陽小野田消防組合議会会議規則中一部改正の件

提出者（河崎運議員）から提案理由の説明

質疑：なし

討論・表決

討論：なし

表決：起立全員で可決

### 日程第7 議案第6号について

議案第6号 平成26年度宇部・山陽小野田消防組合一般会計歳入歳出決算認定の件

管理者からの提案理由を説明

監査委員から決算審査意見の報告

質疑

- ・河崎議員：給料と職員手当が増減した理由は、職員配置を適正にしたことによるものか。また、平成25年度と平成26年度の職員配置について、差異はあるか。
- ・中野次長：給料の減額は、人事院勧告によるもの。職員手当の増加は、退職者の増加によるもの。職員配置については同じ状態。
- ・河崎議員：2月議会で人員の適正配置について推進するという回答だったが、今後の予定は。

- ・江本消防長：消防力の低下を起こさないように、再任用制度を活用したいと考えている。
- ・真鍋議員：早期退職者の人数は。
- ・江本消防長：早期退職者は3名。
- ・真鍋議員：病気以外の早期退職者を出さないようにしてほしい。
- ・志賀議員：未執行額の主なものが職員手当等であるが、例年と比較して増減の状況は。
- ・江本消防長：未執行額は減少している。平成26年度においては、大勢の隊員が活動する災害がなかったこと、救急講習で消防団の応急手当普及員の協力により職員の派遣数が減少したこと、非常招集体制の見直しの3つの要因により、職員手当等が減少したと考えられる。

討論・表決

討論：なし

表決：起立全員で認定

#### 日程第8 議案第7号から第9号について

議案第7号 物品購入の件（消防ポンプ自動車2台）

議案第8号 物品購入の件（高規格救急自動車1台）

議案第9号 物品購入の件（高規格救急自動車1台）

管理者から提案理由の説明

質疑

- ・吉永議員：議案第8号と議案第9号の金額の違いは仕様が異なることによるものか。また、どのように仕様が異なるのか。
- ・江本消防長：金額については、お見込みのとおり。議案第8号の救急自動車には、感染防止用資器材エミュファイター救急サポートウェアを、議案第9号の救急自動車には、消毒用資器材オゾンエアクリアを入れている。
- ・笹木議員：車両の更新の基準はどうなっているか。また、更新予定のものがほかにあるのか。
- ・清戸警防課長：法的根拠はないが、消防ポンプ自動車は15年、救急自動車は8年としている。実際の更新は、構成市の財政状況、車両の状態を考慮して、消防活動に支障がないように行っている。
- ・笹木議員：大事な資器材なので、可能な限り長く使用してほしい。
- ・志賀議員：議案第7号は2台一括で発注し、議案第8号、議案第9号は、分割で発注している理由は。
- ・江本消防長：議案第7号は、仕様が全く同じで、かつ、宇部市に配備する車両であることから落札減を期待して一括発注とした。一方、議案第8号と議案第9号は、配備する市及び仕様が異なることから分割発注とした。
- ・志賀議員：落札率は。経費節減について、効果はあったか。
- ・江本消防長：落札率は99.2%。効果については詳しく検証していない。
- ・志賀議員：今回の車両の購入でドライブレコーダーは設置するのか。
- ・江本消防長：救急自動車2台は、ドライブレコーダーを設置する予定である。来年度には、す

すべての救急自動車に設置する予定である。消防自動車についても段階的に設置していく。

- ・ 志賀議員：隊員の正当性を立証するため、積極的な導入をお願いする。
- ・ 吉永議員：他市の消防車両の購入金額等は。
- ・ 清戸警防課長：昨年度、下関市の水槽付消防ポンプ自動車の落札率は98.6%、高規格救急自動車の落札率は97.8%。
- ・ 吉永議員：今後も車両等の充実に頑張ってほしい。

討論・表決

- ・ 議案第7号 物品購入の件（消防ポンプ自動車2台）  
討論：なし  
表決：起立全員で可決
- ・ 議案第8号 物品購入の件（高規格救急自動車1台）  
討論：なし  
表決：起立全員で可決
- ・ 議案第9号 物品購入の件（高規格救急自動車1台）  
討論：なし  
表決：起立全員で可決

#### 日程第9 報告第7号について

専決処分を報告し、承認を求める件（宇部・山陽小野田消防組合個人情報保護条例の一部を改正する条例（平成27年条例第6号））

管理者から提案理由の説明

質疑：なし

討論・表決

討論：なし

表決：起立全員で承認

午前11時15分閉会